篠山市立篠　山小学校
西紀北小学校
丹波市立上久下小学校
久　下小学校

丹波地域
まちの自慢発信事業

平成30年度　小学校の「ふるさと学習」の紹介

丹波地域の小学校では、「ふるさと学習」を推進しています。

この「ふるさと学習」を通して、子どもたちは生まれ育った丹波地域に愛着や誇りを持ち、ふるさと意識を育んでいます。

そこで、平成２８年度から、毎年４校の小学校の学習成果をクローズアップし、まちの魅力を順次発信しています。是非、ご覧ください。

兵庫県丹波県民局、兵庫県教育委員会丹波教育事務所
協力：篠山市教育委員会、丹波市教育委員会

お城ガイドに行こう

～篠山の歴史との絆～

篠山市立
篠山小学校
６年生

大書院を知っていますか？

篠山小学校の隣に篠山城があったのは知っているけれど・・・

篠山小学校に通っているけれどくわしく知らない・・・

篠山城大書院の魅力を私たちが伝えます！

篠山城大書院の魅力を保護者の方、地域の方、県外の方々に伝えるべく、篠山小学校６年順組が「お城ガイド」として、With ささやま・ディスカバー篠山のみなさんと連携して、取り組みました。「お城ガイド」として迎える本番は２回。１回目は青山歴史文化協会の皆様。２回目は高槻市 JA あぶの女性会の皆様へガイドを行いました。

お城ガイドまでの道のり①

大書院について、ディスカバーささやまのみなさんから実際にガイドをしていただき、学びました。

お城ガイドまでの道のり②

ディスカバーささやまの方からの説明を聞いたり、資料を見たりして、ガイド原稿を作成します。

お城ガイドまでの道のり③

ガイドする際に使う説明グッズをつくりました。

お城ガイドまでの道のり④（リハーサル）

まずは、自分たちだけで練習します。友達と指摘し合いながら練習を重ねます。

つぎは、５年生を相手にお城ガイドをします。５年生に評価してもらい、自分たちのガイドを改善していきます。

最後は、６年生保護者をお客様として招き、ガイドをしました。大人目線で、子どもたちのガイドの様子を評価し、伝えていただきました。

そして、迎える本番！

10月30日
青山歴史文化協会の皆様へのガイド

11月14日
高槻市JAあぶの女性会の皆様へのガイド

児童の感想より

今まではお城のことや大書院のことは全く知りませんでした。しかし、６年生になっていろんなことを知ってくわしくなりました。だから、今はお堀に囲まれているこの篠山小学校で勉強できていることをうれしく、誇りに思います。

知ろう！伝えよう！創ろう！

篠山市立
西紀北小学校

ふるさと草山

全校生３３人の小さな学校だからこそ、人・地域・学校の伝統を大切につなげています。

1. 学校の伝統をつなぐ

「みんなで教え合い、伝え合い、続けてきた行事
これからもずっと伝えていきたい」

第42回なわとび記録会

なわとびで先輩(せんぱい)たちの記録に挑戦(ちょうせん)！

第37回体育発表会

鉄棒・マット・跳(と)び箱の技を披露(ひろう)！

第31回北っ子広場

学校・地域が出店！みんなで楽しもう！！

2. 地域の伝統をつなぐ

「簡単ではないけれど、みんながつながり、努力を重ね、伝統を未来へつないでいきたい」

春日神社のお祭り

８５０年間も続く春日神社での秋のお祭り、草山の秋の味覚を楽しむ楽市楽座、そして今は作る人の少なくなった草山産の良質な菊炭づくり

楽市楽座

炭焼き

人が減っていく中で、続けていくことはどれも難しい。
でも、みんながつながり、地域が元気になるために、形は変わっていったとしても、伝統を守り、伝えていきたい。
そんな地域の方々の思いを学習し、知ることができました。

3. 地域と学校をつなぐ

「学校と地域がつながれば、むずかしそうに思えることも、実はできるんじゃないかな」

ビーンズサワー復活大作戦！！

昔、草山で作られていたビーンズサワー

北っ子広場で試飲会を開催しました！

新しいパッケージをデザインしました！

復活に向けたお店の計画を地域の方々に提案！

生産組合の方々にレシピを伝授していただきました！

丹波市立上久下小学校

ふるさとへの愛着や誇(ほこ)りを育みます

上久下の自然や歴史、伝統文化、丹波竜(たんばりゅう)などの持つ価値に触れたり、先人の偉大(いだい)さを学んだり、産業やその功績(こうせき)を学んだりする学習を通して、ふるさと上久下への愛着やふるさとを誇りに思う心情を育んでいます。

伝統産業　檜皮葺(ひわだぶ)き

丹波竜発掘(はっくつ)現場

上久下村営上滝発電所跡(かみくげそんえいかみたきはつでんしょあと)

水力発電所落成式祝い歌

一　その名もゆかし川代(かわしろ)に
水力電気ができました
今日こそうれしい落成日
みんなと一緒に
祝いましょう

二　桜と水と白砂と
三つ揃(そろ)うて美しい
その川代の真中に
きれいな水をせき止めて

豊かな人間性や社会性を育みます

地域の歴史や「丹波竜（たんばりゅう）」等についてのインタビューや、何度も話を伺ったりする活動など、地域の人とつながる瞬間（しゅんかん）を大切にします。自分を育んでくれた地域を愛する心情を育てます。

上久下地区の先人の取組を知り、ふるさと上久下と自分とのつながりについて学んでいます。

豊かな心を育みます

上久下の自然や歴史、伝統文化を語り伝える人。上久下の伝統を守っている人。そんなゲストティーチャーに出会い、その人の努力や願いを知る学習を通して、上久下っ子たちは大きな感動を味わっています。

檜皮葺（ひわだぶ）きや丹波竜（たんばりゅう）について、職人さんや自治会の役員さんから話を聞き、上久下への愛着や誇りを育む学習を行っています。

主体的に学ぶ姿勢を育みます

子どもたちは地域に出かけ、地域の人と出会いながら、ふるさと上久下についてくわしく調べる活動を行います。ふるさと上久下を舞台に、探求心や学習意欲をもって、子どもたちはいきいきと学び続けます。

学習したことを様々な方法で、保護者や地域の方に広める学習を通して、「地域とともにある学校」づくりを推進しています。

～知ろう・つなごう・伝えよう～

地域の伝統行事「鬼こそ祭り」

丹波市立久下小学校

知ろう

常勝寺に約６００年前から伝わるお祭り

聞き取り調査開始

「鬼こそ」に込められている願い

〇台風や地震、日照りや病気がしずまりますように。
〇お米や農作物がたくさんとれますように。
〇みんなが幸せに暮らせますように。

【登場する鬼の順番と持ち物】

赤鬼（松明）→青鬼（矛）→赤鬼（刀）→青鬼（錫杖）

赤と青は、心の動きを表し、体をひもでしばり、４つの災い（火・水・風・病難）を閉じ込めている。法道仙人が、鬼が悪さをしないようになだめながら歩く。

鬼こそ祭りで読まれる「大般若心経」は、とても長い本で 600 巻まである。三蔵法師が訳した本。風を起こして、お経をみんなに広めよう、風で悪いことを追い払って、福をまねくようにしようとお経を広げている。

最後にお経の本を叩いて、災いを追い払う。

鬼は、たいまつ・ほこ・刀・しゃくじょうを、法道仙人は五色のごへいを持っている。鬼たちが本堂を一周して、最後にたいまつを地面に投げてお祭りが終わる。たいまつを持ち帰ると、一年間健康に幸せに暮らせると言い伝えられている。

つなごう

昔は、他の寺でも行われていたそうだが、どこのお寺でも続けていくことが難しくなり、どんどんなくなっていった。戦争でお金がなかったころには、山の木を切って売ってお金にし、祭りを行った。この常勝寺で約６００年間も続けることができたのは、地元の人々の協力があり、一緒に守ってきてくれたからだ。

「鬼(おに)こそ調べ」を通して、６００年近く守られ、続けられてきたこの「鬼(おに)こそ」の伝統を守っていきたい。

伝えよう

調べたことを、学年発表で久下小のみんなや保護者のみなさんに伝えたり、実際に鬼の面を作って家にかざったりしている。

自分たちが大人になっても、自分の子どもや孫にまで伝えていきたい。

「久下っ子かるた」の作成（６年生）

篠(ささ)山川の自然を守る学習（３年生）

国の重要文化財に指定された高座(たかくら)神社

「たんぱっ子！学びフェスタ」での発表

丹波地域まちの自慢発表！

地元の自然環境や歴史・文化・特産物などに関する「ふるさと学習」の成果を、
篠山小学校、西紀北小学校、上久下小学校、久下小学校の児童の皆さんが発表しました。

篠山市立篠山小学校

お城ガイドに行こう　篠山の歴史との絆

篠山市立西紀北小学校

地域とつながる西紀北小学校
～あいさつ日本一の草山地域～

丹波市立上久下小学校

３年生「たんば竜について知ってもらおう」
５年生「上久下伝統文化　檜皮葺きを紹介しよう」

丹波市立久下小学校

～知ろう・つなごう・伝えよう～
地域の伝統行事「鬼こそ祭り」

第8回たんぱっ子！学びフェスタ

と　き　平成３０年１１月２３日（金・祝）１０時～１５時
ところ　篠山市立四季の森生涯学習センター・丹南健康福祉センター

まちの自慢発表

チャレンジQ

ワークショップ

高校生による
創作料理の提供

県立学校の魅力発信

丹波地域の子どもたちの学習意欲の向上をめざし、漢字と算数の問題に挑戦する「チャレンジQ」や「おもしろワークショップ」を実施しています。次年度は、２０１９年１１月２３日（祝）に開催する予定です。

平成30年度　発表校の学校紹介

篠山市立篠山小学校

学校教育目標　こころ豊かで　自律した　ささっ子の育成

創　　立　明治６年（「知新館」の名称で開校）

児　童　数　１４０名

特　　色　お城の中に建っている学校で、校区の特色を生かした大書院の「お城ガイド」や、デカンショ祭の金管演奏、国蝶「オオムラサキ」の飼育等、環境保全活動にも取り組んでいる。

所　在　地　篠山市北新町５　TEL 079-552-0069　FAX 079-552-6805
E-mail　el-sasayama@school.sasayama.jp

篠山市立西紀北小学校

学校教育目標　夢に向かって目標を持ち
未来の創り手となる北っ子の育成

創　　立　明治９年（草山小学校として創立）

児　童　数　３３名

特　　色　３０年以上の伝統を持つ体育発表会や縄跳び記録会を実施している。また、ふれあい運動会や北っ子広場の開催など学校行事において、地域と連携した取組を行っている。

所　在　地　篠山市本郷123　TEL 079-592-0007　FAX 079-592-0409
E-mail　el-nishikikita@school.sasayama.jp

丹波市立上久下小学校

学校教育目標　大好き自分　大好きともだち　大好き家族　大好き上久下
～自ら考え互いに磨き合う児童の育成～

創　　立　明治６年(柏原崇広館支校明道舎として創立)

児　童　数　６９名

特　　色　丹波竜や檜皮葺きなど地域の資源と人材を生かし、児童が地域に出かける体験活動を重視するたんばふるさと学を実施し、地域とともにある学校づくりを推進している。

所　在　地　丹波市山南町青田156　TEL 0795-78-0504　FAX 0795-78-0851
E-mail　kamikuge-es@tamba.ed.jp

丹波市立久下小学校

学校教育目標　自ら学び、生きる力をもった児童の育成
～確かな学力・豊かなこころ・健やかな身体～

創　　立　明治７年（谷川小学校を創立）

児　童　数　１１４名

特　　色　常勝寺で６００年も続く鬼こその伝統を知り、郷土を誇りに思う心を育て、学んだことを発信する学習に取り組んでいる。

所　在　地　丹波市山南町谷川2276　TEL 0795-77-0607　FAX 0795-77-0342
E-mail　kuge-es@tamba.ed.jp

※児童数は、平成30年５月１日現在

丹波地域の学校マップ

- 小学校
- 中学校
- 特別支援学校
- 高等学校

※学校名に続く（ ）は、発信年度を示す

[発行・編集]

兵庫県丹波県民局

〒669-3309　兵庫県丹波市柏原町柏原688

TEL 0795-73-3718　FAX 0795-72-3077

兵庫県教育委員会丹波教育事務所

〒669-2341　兵庫県篠山市郡家451-2

TEL 079-552-7486　FAX 079-552-6034

URL http://www.hyogo-c.ed.jp/~tamba-bo/

[発行日]　平成31年２月

30丹波 Ⓟ 2－010A4